

締め山行はマイナールートで 平石山～本仁田山～チクマ山

実施日 2020年12月26日(土)

天候 晴れ

リーダー 瀧澤 きよの

参加者 島本陳重、白石恵美子、石附智江、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、小名秀鋭、瀧澤きよの、宮崎敏男 計9名

費用 1,220円 (JR) バス260円

タイム 奥多摩駅(8:27)大沢BS(8:37)登山口(8:55)鉄塔(9:38~9:50)平石山(11:00~11:10)本仁田山(11:42~12:35)小林商店(14:28)鳩ノ巣駅(14:50~15:13青梅行)

青空が冴え渡る奥多摩駅コロナ禍急上昇にもかかわらず、多くの登山客が、バス停には行列、東日原行き臨時便増発に乗車大沢バス停下車、後のバスのIさん、Sさん待てど降りてこない。電話連絡すると、川乗り橋から二人走って



来ました。大沢橋で合流し、急登の開始。右側の納道は草の生い茂り、消防用格納庫を見送り、登山口の標識は草の

中ここから、急登の始まりです。

樹林帯の九九折りをこぶし貸し切りで登ります。40分程で鉄塔に到着。しばらく平石尾根稜線伝いに歩くとピンクリボンあり、



右安寺沢、下大沢橋の標識740mピークで小休止、目の前の平石山、遠くに大岳山始め鷹ノ巣山かな?。840m過ぎ急登中、山の神祠あり、松・竹逆さまです。

平石山への稜線は岩場あり、一ヶ所ロープありだが、そんなの関係ない。足場はしっかりしているので登り、ピークかと思ったところが、平石山、直近のヤマレコに平石山標識(カマボコ板手作り)木にぶら下げてきた

とありました。ありがたい。写真を撮り、左側の白樺滞を見て本仁田山急登を登る暫くでモノレールをまたぎ、稜線に出ると本仁田山標識があります。



本仁田山は3組の登山者、多人数はこぶし

し会のみ、山頂からの富士山が素晴らしい。川苔山が見下ろしています。

ここで昼食、瀧澤カフェ0PEN暖かい、思日だまりで、思いにソースいシャトルと無風でと



気持ちの良い本仁田山です。写真撮り、下山は折戸尾根急降枯葉の、楽しい下りです。チクマ山を見落とし順調に下山、白

丸ダムのブルーが美しい。

鳩ノ巣駅標識でNさんより橋が渡れないなら、右の小林商店に降りようと提案あり、ルートなし道に穴あり、廃道に近いが暫く下るとお地蔵様の祠あり、小林商店(廃墟)裏は降りられない。Sさん何とか降り、梯子を設置降りる事が出来ました。(細引き30m持っていたの忘れてました。反省)道路工事関係者にもご心配お掛けしました。

道路から祠に階段あります。(ヤマレコ情報)左の標識に降りる祠の階段のようです。山が非常に多しよ。無風、青空、コロナ禍でも、貸し切り忘年山行が出来ました。



(記・瀧澤きよの)
(写真提供・石原勝正/宮崎敏男)